

平成28年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月14日

上場会社名 株式会社串カツ田中 上場取引所 東  
 コード番号 3547 URL http://kushi-tanaka.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 貫 啓二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 坂本 壽男 (TEL) 03-5449-6410  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第3四半期の業績 (平成27年12月1日～平成28年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第3四半期	2,850	—	214	—	281	—	165	—
27年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年11月期第3四半期	138.12		—					
27年11月期第3四半期	—		—					

- (注) 1. 当社は、平成27年11月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成27年11月期第3四半期の実績並びに平成28年11月期第3四半期及び平成27年11月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2. 当社は、平成28年7月4日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、平成28年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。  
 3. 平成28年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの、平成28年11月期第3四半期累計期間において当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第3四半期	2,278	667	29.3
27年11月期	2,034	501	24.7

(参考) 自己資本 28年11月期第3四半期 667百万円 27年11月期 501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	—	—	0.00	0.00
28年11月期	—	0.00	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の業績予想 (平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,058	61.6	293	45.3	375	40.4	246	33.8	195.00

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 平成28年11月期(予想)の1株当たり当期純利益は、公募株式(250,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分(最大54,300株)は含まれておりません。  
 3. 当社は、平成28年7月4日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、平成28年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年11月期3Q	1,200,000株	27年11月期	1,200,000株
-----------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

28年11月期3Q	一株	27年11月期	一株
-----------	----	---------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年11月期3Q	1,200,000株	27年11月期3Q	一株
-----------	------------	-----------	----

- (注) 1. 平成27年10月1日付で普通株式1株につき400株、平成28年7月4日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、平成27年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。
2. 当社は、平成27年11月期第3四半期においては四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。
3. 平成28年9月13日を払込期日とする公募増資により発行済株式数は250,000株増加し1,450,000株となっております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策などを背景に、企業業績の改善、雇用情勢の好転など、緩やかではあるものの総体としては回復傾向で推移しました。

一方、新興国経済の減速など国内景気への影響等の懸念から個人消費は回復までには至っておらず、未だ先行きは不安定かつ不透明な状況であります。

外食産業におきましては、相次ぐ原材料価格の高騰、人材不足の深刻化、電気料金の高騰等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社は、「串カツ田中の串カツで、一人でも多くの笑顔を生むことにより、社会貢献する。」という企業理念のもと、より多くのお客様に笑顔と感動を提供することのできる店舗作りに取り組み、成長のための施策を実施してまいりました。さらには、全国1,000店舗を長期的な目標に掲げ、直営店の出店、フランチャイズ加盟店の推進に努めてまいりました。

その結果、直営店48店舗(前事業年度末比12店舗増)、フランチャイズ店75店舗(前事業年度末比17店舗増)の123店舗となりました。新規出店の加速に伴い、売上高は2,850,717千円、売上総利益は1,714,226千円、販売費及び一般管理費は1,499,980千円となり、営業利益は214,246千円、経常利益は281,313千円、四半期純利益は165,749千円となりました。

なお、当社は前第3四半期累計期間については、四半期財務諸表を作成していないため、前年同期比は記載しておりません。また、当社は飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ243,975千円増加し、2,278,960千円となりました。これは、流動資産が46,808千円減少し967,649千円となったこと及び固定資産が290,783千円増加し1,311,311千円となったことによるものであります。

流動資産の主な減少は、現金及び預金の減少72,657千円によるものであります。

固定資産の主な増加は、新規店舗のオープンに伴う有形固定資産の増加188,902千円及び差入保証金の増加52,598千円によるものであります。

一方、負債については流動負債が74,596千円増加し756,496千円となったこと及び固定負債が3,629千円増加し855,045千円となったことにより、1,611,541千円となりました。

純資産については、四半期純利益を165,749千円計上したことにより、利益剰余金が同額増加し667,418千円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年9月14日の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	842,729	770,072
売掛金	85,363	93,761
原材料及び貯蔵品	14,735	15,249
その他	71,628	88,565
流動資産合計	1,014,457	967,649
固定資産		
有形固定資産		
建物	473,257	625,138
減価償却累計額	△69,361	△105,256
建物(純額)	403,895	519,881
その他	188,563	307,223
減価償却累計額	△74,697	△120,440
その他(純額)	113,866	186,782
有形固定資産合計	517,761	706,664
無形固定資産		
ソフトウェア	6,287	5,199
無形固定資産合計	6,287	5,199
投資その他の資産		
差入保証金	133,717	186,316
投資不動産	322,449	322,449
減価償却累計額	△11,331	△14,422
投資不動産(純額)	311,117	308,027
その他	51,642	105,103
投資その他の資産合計	496,478	599,447
固定資産合計	1,020,527	1,311,311
資産合計	2,034,985	2,278,960

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	207,864	250,772
1年内返済予定の長期借入金	219,936	251,584
未払法人税等	37,554	75,469
その他	216,545	178,669
流動負債合計	681,900	756,496
固定負債		
長期借入金	751,991	698,005
資産除去債務	41,424	57,172
その他	58,000	99,868
固定負債合計	851,415	855,045
負債合計	1,533,315	1,611,541
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,000	10,000
利益剰余金	471,669	637,418
株主資本合計	501,669	667,418
純資産合計	501,669	667,418
負債純資産合計	2,034,985	2,278,960

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
売上高	2,850,717
売上原価	1,136,491
売上総利益	1,714,226
販売費及び一般管理費	1,499,980
営業利益	214,246
営業外収益	
受取利息及び配当金	125
不動産賃貸料	16,350
協賛金収入	63,532
その他	3,847
営業外収益合計	83,856
営業外費用	
支払利息	8,588
不動産賃貸原価	6,052
株式交付費	1,152
その他	995
営業外費用合計	16,788
経常利益	281,313
特別損失	
減損損失	17,845
特別損失合計	17,845
税引前四半期純利益	263,467
法人税、住民税及び事業税	100,578
法人税等調整額	△2,860
法人税等合計	97,718
四半期純利益	165,749

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

## 1. 公募による新株式の発行

当社は、平成28年9月14日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。当社は上場にあたり、平成28年8月10日及び平成28年8月29日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行について決議しており、平成28年9月13日に払込が完了いたしました。

この結果、資本金は468,500千円、発行済株式総数は1,450,000株となっております。

(1) 募集方法 一般募集(ブックビルディング方式による募集)

(2) 募集株式の種類及び数 普通株式 250,000株

(3) 発行価格 1株につき 3,900円

(4) 引受価額 1株につき 3,588円

(5) 資本組入額 1株につき 1,794円

(6) 発行価格の総額 975,000千円

(7) 引受価額の総額 897,000千円

(8) 資本組入額の総額 448,500千円

(9) 払込期日 平成28年9月13日

(10) 資金の使途 直営店の新規出店のための設備投資資金に充当し、残額については長期借入金の返済資金の一部に充当する予定であります。

## 2. 第三者割当増資

当社は上場にあたり、平成28年8月10日及び平成28年8月29日開催の取締役会において、大和証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し(貸株人から借入れる当社普通株式54,300株の売出し)に関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を次のとおり決議し、平成28年10月12日に申込通知を受領いたしました。

(1) 発行する株式の種類及び数 普通株式 54,300株

(2) 割当価格 1株につき 3,588円

(3) 資本組入額 1株につき 1,794円

(4) 割当価格の総額 194,828千円

(5) 資本組入額の総額 97,414千円

(6) 払込期日 平成28年10月17日

(7) 割当先 大和証券株式会社

(8) 資金の使途 上記「1. 公募による新株式の発行」の「(10) 資金の使途」における記載と同一であります。